

TPOU NEWS

富山県立大学ニュース

NO. 145

| Summer | 2026



p.2-3 Close-Up県大

「エネルギーミックス研究エリア」には
どんな設備が？これからどういう研究を？

p.4 キャンパストピックス

p.5-6 インフォメーション

p.6-7 受賞情報

p.7 人事消息

p.7 新任教員紹介

p.8 サークル紹介・スケジュール

情報工学研究棟に設けられた
「グリーン×AI教育研究拠点」の紹介じゃ！



「ドンドンマスマス 富山県立大学」
プロジェクトリーダー ドンマス教授

「エネルギーミックス研究エリア」には どんな設備が？これからどういう研究を？

この4月、新棟の情報工学研究棟が供用開始されました。そこには社会の課題を把握するための「グリーン×AI教育研究拠点」が設けられ、4つのエリアが誕生しました。そのうちのひとつ「エネルギーミックス研究エリア」では、電力・水素エネルギー複合マネジメントシステムを導入し、情報工学研究棟の消費電力や屋上の太陽光パネルによる発電電力などを1秒単位で記録し、そのデータを活用した電力マネジメントの研究や水素エネルギーの利活用の研究を行います。本学の脇坂暢教授（環境・社会基盤工学科）に、同研究エリアの主な設備や研究テーマの例などをうかがいました。



燃料電池の触媒の開発などで自動車や化学メーカーと多数の共同研究を行っている脇坂暢教授。

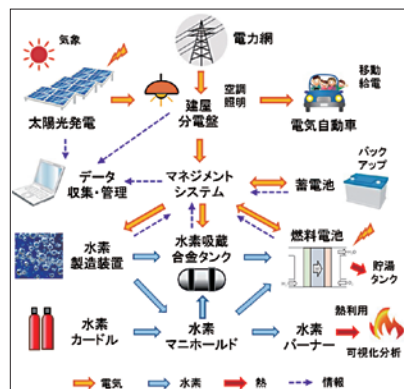
新棟全体を研究対象に！

「カーボンニュートラル（温室効果ガスの排出量を実質ゼロにすること）への関心が高まっています。情報工学部の新棟建設が決まった時、「グリーン×AI教育研究拠点」の構想が出たので、新棟全体のエネルギー消費を研究対象とすることを提案し、情報工学部データサイエンス学科や工学部電気電子工学科と機械システム工学科の先生方にも研究グループに入っていただきました。発電装置として新棟の屋上に太陽光パネル、屋外に燃料電池を設置しました。それらの電力は新棟内で使うほか、大学が所有する電気自動車の充電にも利用されます。これらの電力需給データを生かして、どう電力をうまくやりくりするか研究します。さらに、余った電力で水素をつくり、その利活用についても研究していきます」

エネルギーミックス研究エリアの概要を、脇坂教授はこのように総括。新棟全体の電力の需給が、1年365日24時間、1秒単位でデータが蓄積されるため、「気象データとすり合わせて建物のゼロエネルギー化を目指します。

特に公民館・ホールなどの公共施設のカーボンニュートラル化への活用を考えています」と付言されました。森林を切り開いて太陽光パネルを設置するより、住宅や公共施設の屋上を利用する方が、理にかなっていると言えるでしょう。

そこで公共施設に太陽光パネルを設置すると……。公共施設の中には、平日の稼働率が低いところがあり、1日の発電量が消費量を上回ることもあります。「その余分な電気を水素として蓄えておくと、避難所として利用されるケースが多い公共施設では、災害時にエネルギー源として活用することができるほか、水を生成することもできるのです」と脇坂教授は語り、エネルギーミックス研究エリアの主な設備の紹介を始めました。



「エネルギーミックス研究エリア」で導入された電力・水素エネルギーマネジメントシステムの概念図。

エネルギー利用の最適化の研究施設

まずは「水電解水素発生装置」。この装置では、情報工学研究棟の余った電気を活用して、水を水素と酸素に分解（電気+水→水素+酸素）します。ここで発生した水素を「水素吸蔵合金タンク」に蓄え、太陽光パネルの発電量を上回る電力需要が発生した際には、タンクから水素を取り出して「燃料電池」で酸素と反応させ（ $2\text{H}_2 + \text{O}_2 \rightarrow 2\text{H}_2\text{O}$ ）、再び電気に戻すことができます。この時、熱も発生しますが、お湯として回収することができます。



水電解水素発生装置の扱い方の指導を受ける博士前期課程1年生。

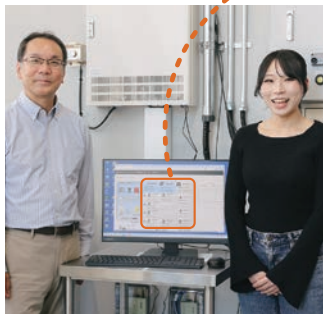


水素吸蔵合金タンクのメンテナンスを行う博士前期課程1年生(左)と博士前期課程2年生(右)。Ti(チタン)、V(バナジウム)、La(ランタン)等の元素は水素と仲が良く、水素と化合して水素化物となります。本システムでは、TiとFeを合金化させた金属を用いています。圧力や温度を利用して比較的簡単に水素を吸蔵し、また吸蔵している水素を放出することができます。

水素吸蔵合金タンクは、結晶内に水素を吸収・貯蔵する特殊な合金金属を入れた容器になります。高圧の水素ポンペ(約140気圧)に比べて、このタンクの圧力は8気圧程度と低く、水素を安全に貯蔵できるのが特徴で、タンクを冷却すると水素を吸蔵し、加熱すると水素を排出します。効率的な吸蔵・排出のノウハウを蓄積していくことも研究対象になります。

蓄えておいた水素を燃やして、熱源として利用することも可能です。富山県には製造業が多く、多くの熱処理工程があり、二酸化炭素の排出を抑える必要があります。水素を燃やして、二酸化炭素の発生を抑えようという試みですが、「水素焙煎コーヒー」(水素を熱源として焙煎したコーヒー)などは活用法の一例でしょう。「水素燃焼実験室」ではそうした水素バーナー炉の試験を行い、二酸化炭素を出さない熱処理工程を探ることができます。

この取材は、6月10日午後1時から行われました。水電解水素発生装置や水素吸蔵合金タンク、電気自動車の充電スタンドは当日稼働しておらず、その時のエネルギーミックスモニターでは、情報工学研究棟全体での総電力使用量は45.45kW、太陽光発電量は29.68kW。不足分の15.77kWは電力会社からの購入となっていました。



脇坂教授のもとで環境工学について研究される博士前期課程1年生。ディスプレイには情報工学研究棟の電力・水素需給を1秒単位でモニタリングされたデータが表示されており、気象と電力需給の相関の研究など、新しい分野の研究が期待されている。



情報工学研究棟の屋上に設置されている太陽光発電のパネル。最大30kW/hが発電され、同研究棟で使用される電力として供給されほか、大学が所有する電気自動車の充電用に使われる。休日や夏季休暇など使用電力量が少ない時は、余分な電力は水素に置き換えられて貯蔵される。

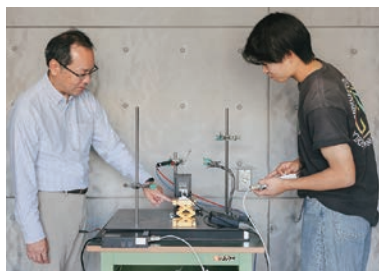
「高校生の皆さんもウエルカムです」

エネルギーミックス研究エリアで蓄積されるデータは、電力需給が著しく偏っている公共施設の分散電源化を考察する際に生かされます。燃料電池だけでなく、二次電池による電力の貯蔵、再電力化など総合的なエネルギー利用とその最適化の研究が行われます。

「私の専門は燃料電池の水素と酸素の反応を助ける触媒(電極触媒)の開発ですが、本学工学研究科には電力のスマート化に詳しい教員、燃焼に詳しい教員、大気に関する教員、水素に関する教員など多士済々です。この研究エリアでは、民間企業からの技術相談や共同研究も受け付けています」

脇坂教授はこのように語り、産学連携に意欲を示されました。

また同教授は、水の電気分解や燃料電池の仕組みを紹介する実験キットを携えて、小中学校での出前実験教室を毎年数回実施しているほか、本学のオープンキャンパスでもそうした実験を行ってきました。「今後は高校生に、例えばエネルギーマネジメントシステムのデータとアメダスのデータを連動させ、気象と電力需給の相関について考察してもらうなど、環境やエネルギーミックスに関心を持っていただく一助になればと思っています」と期待を寄せていました。



水素燃焼実験室で、燃焼の指導を受ける様子。富山県には電気やガスを利用しての加熱炉を持つ企業が多く、水素を熱源にすることで温室効果ガスの発生を抑えることができる。

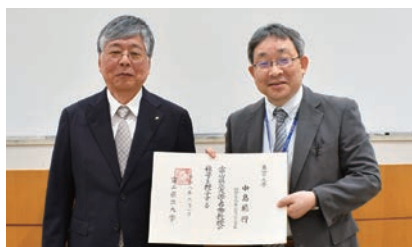
学内合同企業研究会

11月14日(土)～11月15日(日)に、対面で、学内合同企業研究会を開催しました。この企業研究会は、令和9年3月卒業・修了予定の学生が、企業の業種・職種等について研究し、企業の採用スケジュール等について企業の人事担当者から情報収集を行うもので、2日間で延べ479名の学生及び計268の企業が参加しました。



名誉教授称号授与

本年3月31日(火)に退職された中島範行氏に、その功績を称え、開学記念日の6月1日付けで名誉教授の称号が授与されました。中島氏は、平成7年10月から30年6月にわたり本学教員として勤務し、キャリアセンター所長や学生部長、入試・学生募集部長、工学部長、副学長を歴任され、本学の運営に多大な貢献をされました。



永年勤続表彰

永年にわたり本学の発展に寄与された功績を称え、永年勤続表彰状を6月1日(月)に行いました。30年勤続では、五十嵐康弘教授、米田英伸教授、中井満講師、20年勤続では、杉岡健一准教授、濱田昌弘准教授、森重健一准教授が表彰されました。



令和7年度 学位記授与式・修了式

3月20日(金・祝)、アルビス小杉総合体育センターにおいて、令和7年度学位記授与式・修了式が行われ、工学部の卒業生349名、看護学部卒業生118名、大学院の修了生163名と看護学専攻



科の修了生23名が新たな一歩を踏み出しました。式では、各学科の成績優秀な学生1名にベストチューデント賞が贈られました。

【受賞者一覧】

工学部機械システム工学科 — 田幡 颯太
工学部知能ロボット工学科 — 豊田 壮真
工学部電気電子工学科 — 沢谷 晃二
工学部情報システム工学科 — 竹澤 花奈
工学部環境・社会基盤工学科 — 氏家 和華子
工学部生物工学科 — 稲葉 悠真
工学部医薬品工学科 — GOO SEN LEAN
看護学部看護学科 — 向谷内 夏海

令和8年度 入学式

4月8日(水)、アルビス小杉総合体育センターにおいて、令和8年度入学式が行われ、755名の新しい学生を迎えました。式では、小笠原司学長が式辞、新田八朗知事が祝辞を述べられました。

新入生を代表して工学部の安元惺菜さん、情報工学部の水島優心さん、看護学部の本郷莉渚さんが誓詞を述べました。



大谷米太郎記念基金事業による大谷米太郎記念賞及び大学院修学奨学金授与式の開催について

本学では平成27年度から、大谷米太郎記念基金により大学院修学奨学金を実施していますが、令和3年度からは大谷米太郎記念賞を設け、その副賞として奨学金を授与しています。

令和7年度の大谷米太郎記念賞は、去る3月20日(金・祝)に挙行された学位記授与式に併せて、6名の大学院生に対し、小笠原司学長から表彰状と奨学金の目録が授与されました。

大谷米太郎記念基金は、本学の前身である県立大谷技術短期大学の開学に多大な貢献をされ、郷土愛にあふれ、鉄鋼・ホテル・流通業の分野で大きな業績を残された本県出身の実業家の大谷米太郎翁(1881～1968)が出捐・設立された財団の残余資産をもとに設置されました。翁(故人)やご子孫の願いを

踏まえ、優秀な人材を育成するための学生支援事業として、本学大学院博士前期課程及び修士課程を優秀な成績で修了する2年次生を対象に、その功績を讃えるとともに奨学金を授与することとしています。

今回、受賞された皆さんには、学生の模範として一層勉学に励まれ、優秀な研究者や技術者として活躍されることを期待します。

本学も、学生の皆さんの励みとなるよう、今後とも本事業による支援を続けてまいります。



Information 1

「公立大学法人富山県立大学安否確認システム (ANPIC)」

●安否確認システム (ANPIC) について

本学では「公立大学法人富山県立大学安否確認システム (ANPIC)」を導入しています。富山県内で「震度5弱」以上の地震が発生したときは、あらかじめ学生の皆さんに登録していただいているメールアドレス等にANPICから安否確認メールが自動送信され、受信した学生は安否状況を報告することになっています。

上記以外の災害発生時等においては、発生した災害による影響を鑑み、必要に応じて大学の管理者が手動でメール配信を行います。

●安否検索

ANPICでは、ご家族が、本学の学生や教職員の安否情報を検索して、確認をすることができます。

大規模災害時の電話でのお問い合わせには、時間がかかる場合がありますので、ご家族の方は、できるだけ【ANPICログインサイト】のURL※にアクセスして、安否検索をご利用くださるようお願いします。なお、安否情報は、平常時は非公開に設定しており、大規模災害が発生した時にご家族が安否を確認できるよう一時的に公開します。

※本学ホームページの安否確認システムのページ
(<https://www.pu-toyama.ac.jp/anpic-pu-toyama/>) にリンクを掲載しています。

Information 2

博士の学位授与報告 令和7年度において、9名の方が博士 (工学) の学位を授与されました。

	学位申請者	専攻名	論文題目	授与日
課程博士	おう いちはん 王 一帆	総合工学専攻	Formal Specification and Verification of Hybrid Systems Using Multitask Hybrid Observational Transition Systems (マルチタスクハイブリッド観測遷移システムを用いたハイブリッドシステムの形式仕様記述と検証)	R7.9.26
	ふくた ひろなり 福田 洋也	総合工学専攻	シリカ層被覆多層カーボンナノチューブを用いたポリマー系複合材料の高熱伝導性と電気絶縁性の両立に関する開発	R8.3.20
	アルフィン ジュナエディ ALFIN JUNAEDY	総合工学専攻	Real-Time Low-Cost Onboard SLAM and Full-State Control for Small Autonomous Indoor Quadrotors (屋内用小型自律クアドローター向けリアルタイム・低コストなオンボードSLAMおよび完全状態フィードバック制御)	R8.3.20
	いけがみ りょうた 池上 怜汰	総合工学専攻	ビエソ抵抗型変位センサを用いたiPS細胞由来心筋細胞の拍動力計測とエネルギー効率の解析に関する研究	R8.3.20
	アクバ リザルディ AKBAR RIZALDI	総合工学専攻	Future Projection of Flood Risk Considering Spatial Variability of Extreme Rainfall (極端気象の空間分布を考慮した洪水リスクの将来予測)	R8.3.20
	ミス ジュリア サルタナ MST. JULIA SULTANA	総合工学専攻	Studies on the development of yeast-based biotransformation systems for polyphenol-conjugated metabolites and their application (酵母発現系を用いたポリフェノール抱合代謝物合成技術の開発およびその応用に関する研究)	R8.3.20
	ムハンマド マスド ラナ MD. MASUD RANA	総合工学専攻	Chemical studies on fungal natural products (真菌由来天然物の化学的研究)	R8.3.20
	よねだ さちよ 米田 幸世 (R7.3 満期退学)	総合工学専攻	放線菌由来シクロムP450 CYP105A1の構造と機能の解析および産業応用に関する研究	R8.3.20
	ながとう ゆうすけ 長遠 裕介 (R5.3 満期退学)	生物・医薬品工学専攻	新規LpxC阻害剤T-1228のプロセス研究	R8.3.20

Information 3

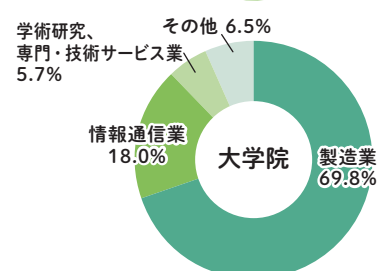
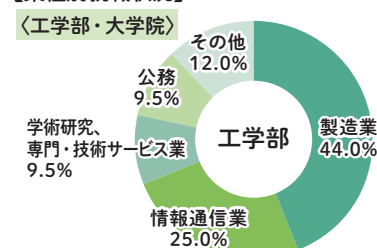
令和7年度卒業・修了生進路状況 (令和8年3月31日現在)

	卒業・修了者数	就職者数	うち県内就職	進学者数	うち本学大学院等
工 学 部	353 (97)	168 (49)	100 (35)	184 (48)	176 (44)
機械システム工学科	57 (3)	28 (2)	15 (1)	29 (1)	28 (1)
知能ロボット工学科	61 (6)	20 (5)	12 (3)	40 (1)	40 (1)
電気電子工学科	37 (2)	20 (1)	7 (0)	17 (1)	16 (1)
情報システム工学科	65 (9)	36 (6)	22 (4)	29 (3)	28 (3)
環境・社会基盤工学科	51 (17)	32 (11)	17 (7)	19 (6)	18 (6)
生物工学科	41 (29)	17 (12)	14 (9)	24 (17)	20 (13)
医薬品工学科	41 (31)	15 (12)	13 (11)	26 (19)	26 (19)
看護学部 看護学科	118 (112)	92 (86)	62 (58)	23 (23)	19 (19)
大学院工学研究科博士前期課程	148 (30)	139 (27)	38 (11)	8 (3)	6 (2)
機械システム工学専攻	28 (1)	27 (1)	5 (0)	0 (0)	0 (0)
知能ロボット工学専攻	28 (2)	27 (2)	8 (1)	1 (0)	1 (0)
電子・情報工学専攻	40 (2)	38 (1)	8 (1)	2 (1)	2 (1)
環境・社会基盤工学専攻	12 (3)	8 (2)	1 (0)	4 (1)	3 (1)
生物・医薬品工学専攻	40 (22)	39 (21)	16 (9)	1 (1)	0 (0)
大学院看護学研究科博士前期課程 ^(※)	7 (6)	7 (6)	7 (6)	0 (0)	0 (0)
看護学専攻科	23 (23)	21 (21)	11 (11)	1 (1)	0 (0)

※有職者含む

() は女子内数

【業種別就職状況】



〈看護学部・看護学専攻科〉
県内外の公的病院、自治体 等

Information
4

対面型オープンキャンパス2026

高校生や保護者の皆様などにキャンパスを開放し、本学への関心・理解を深め、進路選択の一助としていただくことを目的に、対面でのオープンキャンパスを開催します。

●日時

7月19日(日)	【工学部・情報工学部】 9:00～(受付8:30～)
	【看護学部】 10:00～(受付9:15～)
8月7日(金)	【工学部・情報工学部】 9:00～(受付8:30～)
8月17日(月)	【看護学部】 10:00～(受付9:15～)

●会場：富山県立大学 【工学部・情報工学部】射水キャンパス 【看護学部】富山キャンパス

工学部・情報工学部高校生向けコース

- 【工学部】(Ⅰ) 機械システム工学科
(Ⅱ) 電気電子工学科
(Ⅲ) 環境・社会基盤工学科
(Ⅳ) 生物工学科 医薬品工学科
【情報工学部】(Ⅴ) データサイエンス学科
(Ⅵ) 情報システム工学科
(Ⅶ) 知能ロボット工学科

学部・学科紹介、模擬講義、研究室見学等

工学部・情報工学部保護者・教員向けコース

学部・学科紹介、キャリア支援紹介、
学生発表、学内施設見学 等

看護学部

学部・学科紹介、模擬講義、学生発表、演習体験、
ランチ体験、相談コーナー、学内施設見学 等

Information
5

第31回ダ・ヴィンチ祭2026 を開催します!

今年も、大人気の製作教室や研究室・屋外で行う科学実験など、多彩な催しを実施します。
小さなお子様から高校生、保護者の皆様まで楽しんでいただけるイベントです。ぜひ、お越しください!

- ★こども科学製作教室 19企画 ※原則事前申込制
おもしろ科学緑日(屋外等での科学実験の実演) 13企画
大学探検隊(学内のさまざまな研究室を探検) 19企画
その他 4企画
★特設HPでオンライン企画公開中!

- 日時 8月1日(土) 10:00～15:00 企画により開始時間が異なります。
●場所 富山県立大学 射水キャンパス
●参加料 無料
●その他 当日参加可能な企画も多数ご用意しております。
●問合せ先 富山県立大学ダ・ヴィンチ祭実行委員会事務局
ホームページ <https://www.davinci-fes.net/>
TEL 0766-56-7500(内線1230) FAX 0766-56-6182 e-mail:davinci@pu-toyama.ac.jp



Information
6

キャリア支援 (就職・進学)セミナー

本学では、就職活動を控える学生及び保護者の皆様を対象に、最新の就職状況や就職活動のポイント等をご紹介するため、次のとおり、キャリア支援セミナーをオンラインで開催します。多数のご参加をお待ちしております。

※詳細はチラシ及びHP等でお知らせいたします。(8月上旬頃を予定)

- 開催日 8月29日(土)
10:00～12:00
●参加料 無料
●問合せ先
事務局教務課学生係
〒939-0398 射水市黒河5180
TEL 0766-56-7500(内線1258)
FAX 0766-56-6182

受賞情報

教員の受賞

受賞日順、学科名、職位は
受賞時のもの

伊東 聡 准教授／情報工学部 知能ロボット工学科

Korean Society for Precision Engineering
KSPE Certificate of Reviewer

優れた査読に関する貢献に対して R7.12.31受賞

長谷川 晃 准教授／情報工学部 データサイエンス学科

工学部 知能ロボット工学科 4年
澁井悠貴さん、福島悠さん、吉田拓真さんと共同受賞

医用画像情報学会 研究発表優秀賞

深層学習を用いた爪郭毛細血管からの1型糖尿病分類 R8.2.14受賞

久加 朋子 准教授／工学部 環境・社会基盤工学科

工学部 環境・社会基盤工学科 4年 上田陸人と共同受賞

令和7年度土木学会中部支部研究発表会
優秀講演者賞発表

令和6年奥能登豪雨における河川間での流路変動特性の比較 R8.3.6受賞

宮島 敏郎 准教授／工学部 機械システム工学科

日本機械学会北陸信越支部賞優秀講演賞

微粒子エロージョン試験による各種繊維充填射出成形樹脂材料の耐衝撃性評価 R8.3.7受賞

大寺 康夫 教授／工学部 電気電子工学科

電子情報通信学会エレクトロニクスシミュレーション研究会
優秀論文発表賞(一般部門)

「マルチスペクトルセンサを用いた分光反射率推定における精度向上の検討」(EST2025-93) R8.3.11受賞

伊東 聡 准教授／情報工学部 知能ロボット工学科

International Society for Nanomanufacturing
Excellent Scientist Award

精密ナノ生産加工分野における顕著な業績に対して R8.4.13受賞

竹井 敏 教授／工学部 医薬品工学科

工学研究科 博士前期課程 生物・医薬品工学専攻1年
森田 麻友さん、大島 美咲さんと共同受賞

一般社団法人 日本食品機械工業会
FOOMA JAPAN 2026 アカデミックプラザ FOOMA AP賞(グランプリ)

「生鮮食品の腐敗を可視化する食品腐敗センサーの開発
-スマートパッケージング-」 R8.6.4受賞

古澤 之裕 教授／工学部 医薬品工学科

第30回日本生化学会北陸支部奨励賞

腸内細菌と食物繊維による免疫調節の研究 R8.6.6受賞

学生の受賞

学科名、学年、指導教員の
職位は受賞時のもの

遠藤 心知子／工学研究科 博士前期課程

環境・社会基盤工学専攻1年

第5回インフラメンテナンス・シンポジウム
優秀講演者賞

指導教員：教授 伊藤 始 R8.2.27受賞

上田 陸人／工学部 環境・社会基盤工学科4年

工学部 環境・社会基盤工学科 久加朋子准教授と共同受賞

令和7年度土木学会中部支部研究発表会
優秀講演者賞発表

指導教員：准教授 久加 朋子 R8.3.6受賞

中尾 朔也／工学研究科 博士前期課程

環境・社会基盤工学専攻1年

令和7年度土木学会中部支部優秀発表賞

指導教員：教授 呉 修一

R8.3.6受賞

神谷 魁成／工学研究科 博士前期課程

機械システム工学専攻1年

日本機械学会若手優秀講演フェロー賞

指導教員：准教授 遠藤 洋史

R8.3.7受賞

米田 有希／工学部 環境・社会基盤工学科4年

第60回日本水環境学会年会
学生ポスター発表賞(ライオン賞)

指導教員：教授 黒田 啓介 R8.3.10受賞

関 明日香／工学研究科 博士前期課程

環境・社会基盤工学専攻1年

第60回日本水環境学会年会優秀発表賞(クリタ賞)

指導教員：教授 黒田 啓介 R8.3.10受賞

津田 樹／工学研究科 博士前期課程

知能ロボット工学専攻2年

公益社団法人精密工学会 2026年度春季大会学術講演会
学生研究発表会 株式会社ダイナックス賞(企業賞)

指導教員：准教授 伊東 聡 R8.3.17受賞

高野 慎之助／情報工学研究科 博士前期課程

知能ロボット工学専攻2年

2026年度精密工学会春季大会学術講演会 学生発表会 企業賞

指導教員：教授 岩井 学 R8.3.17受賞

小嶋 惟睦／工学部 電気電子工学科4年	
計測自動制御学会優秀学生賞	
指導教員：教授 吉河 武文	R8.3.20受賞
森岡 勇翔／工学研究科 博士前期課程 機械システム工学専攻2年	
日本設計工学会武藤栄次賞	
指導教員：講師 山田 周歩	R8.3.20受賞
花木 涼太郎／工学研究科 博士前期課程 知能ロボット工学専攻2年	
日本音響学会北陸支部 優秀学生賞	
指導教員：准教授 森川 大輔	R8.3.20受賞
大飼 大地／工学研究科 博士前期課程 知能ロボット工学専攻2年	
日本機械学会 三浦賞	
指導教員：准教授 伊東 聡	R8.3.26受賞
山岸 巧／工学研究科 博士前期課程 知能ロボット工学専攻2年	
公益社団法人計測自動制御学会北陸信越支部 優秀学生賞	
指導教員：准教授 伊東 聡	R8.3.26受賞
津田 樹／工学研究科 博士前期課程 知能ロボット工学専攻2年	
公益社団法人計測自動制御学会 優秀学生賞	
指導教員：准教授 伊東 聡	R8.3.26受賞

先田 涼真／工学研究科 博士前期課程 電子・情報工学専攻(2025年度 修了)	
2026年度 IEEE名古屋支部国際会議研究発表賞	
指導教員：教授 吉河 武文	R8.4.12受賞
岡本 有樹／工学研究科 博士後期課程 総合工学専攻2年	
日本薬学会第146年会 学生優秀発表賞(口頭発表の部)	
指導教員：准教授 安田 佳織、特別研究教授 榎 利之	R8.4.15受賞
坂口 健心／工学研究科 博士前期課程 電気電子工学専攻1年	
IEEE Symposium on Low-Power and High-Speed Chips and Systems (COOL Chips 29) Featured Poster Award	
指導教員：教授 吉河 武文	R8.4.17受賞
山本 美空／工学研究科 博士後期課程 総合工学専攻2年	
一般社団法人日本機械学会 機素潤滑設計部門奨励講演	
指導教員：准教授 宮島 敏郎	R8.4.23受賞
森田 麻友／工学研究科 博士前期課程 生物・医薬品工学専攻1年	
2026年応用物理学会 ナノインプリント技術研究会 優秀発表賞	
指導教員：教授 竹井 敏	R8.5.15受賞

大島 美咲／工学研究科 博士前期課程 生物・医薬品工学専攻1年	
公益財団法人 マザック財団 優秀論文賞	
指導教員：教授 竹井 敏	R8.5.26受賞
森田 麻友、大島 美咲 ／工学研究科 博士前期課程 生物・医薬品工学専攻1年 工学部 医薬品工学科 竹井敏教授と共同受賞	
FOOMA JAPAN 2026 アカデミックプラザ FOOMA AP賞(グランプリ)	
指導教員：教授 竹井 敏	R8.6.4受賞
葛西 海智／工学研究科 博士後期課程 総合工学専攻2年	
日本生化学会第44回北陸支部大会 学生ベスト発表賞	
指導教員：教授 長井 良憲	R8.6.6受賞
吉本 陽生／工学研究科 博士前期課程 生物・医薬品工学専攻2年	
日本生化学会第44回北陸支部大会 学生ベスト発表賞	
指導教員：教授 長井 良憲	R8.6.6受賞
石黒 詩歩／工学研究科 博士前期課程 環境・社会基盤工学専攻1年	
いみず学生アイデアコンテスト 優秀賞	
指導教員：准教授 中村 秀規	R7.6.29受賞

人事消息

就 任 (R8.4.1)	理事・副学長	鳥山 朋二
	副学長	坂村 芳孝
	工学部長・工学研究科長	伊藤 始
	情報工学科長・ 情報工学研究科長	高木 昇
	看護学専攻科長・ 公衆衛生看護学専攻長	清水 暢子
	学生部長	神谷 和秀
	入試・学生募集部長	五十嵐 康弘
	附属図書館長	平野 嘉孝
工学部 昇 任 (R8.4.1)	キャリアセンター所長	中川 慎二
	看護研究・地域連携科長	越田 美穂子
	学長補佐	米田 英伸
	教授	山村 正樹
	教授	伊藤 勉
	教授	小島 千昭
	教授	中村 秀規
	教授	大坂 一生
情報工学部 昇 任 (R8.4.1)	教授	古澤 之裕
	准教授	小原 まり子
	准教授	濱田 昌弘
	講師	孫田 佳奈
看護学部 昇 任 (R8.4.1)	講師	納所 泰華
	講師	山口 拓也
	准教授	森島 信
工学部 新規採用 (R8.4.1)	講師	高野 諒
	講師	布施 陽太郎
	講師	川口 寛介
	准教授	壁谷 順之
看護学部 新規採用 (R8.4.1)	講師	陳 璐
	講師	浅井 一仁
	講師	今村 比呂志
	講師	山本 浩司
工学部 退 職 (R8.3.31)	講師	近藤 考朗
	助教	宮崎 由美子
	助教	宇於崎 晴子
看護学部 退 職 (R8.3.31)	理事・副学長・教授	中島 範行
	教授	小林 一也
	准教授	兵動 太一
	講師	深谷 圭介
	准教授	青柳 寿弥
	准教授	浦井 珠恵
	講師	北林 正子
	助教	堀田 美沙

新任教員紹介



教養教育センター／准教授 壁谷 順之

4月より教養教育センターに着任しました。金融工学や情報科学などの科目を担当しています。企業年金制度の実証分析や金融教育による効果検証などを研究しています。どうぞよろしくお願いいたします。



教養教育センター／講師 陳 璐

教養教育センターに着任いたしました。専門は英文学で、初期近代英文学やゴシック文学に関心があります。英語教育と研究を通して、学生の皆さんとともに学び、成長していきたいと考えております。よろしくお願いいたします。



工学部 機械システム工学科／講師 浅井 一仁

4月から機械システム工学科に着任しました。金属加工における成形法の提案や摩擦・摩耗の評価などをベースに研究に取り組んでいます。多くの方と交流を深め、より一層成長していきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。



工学部 医薬品工学科／講師 今村 比呂志

バイオ医薬品などのタンパク質を物理化学や分子デザインの視点から研究しています。生命科学の現象を分子のかたちや状態から考える面白さを、学生の皆さんと共有していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。



工学部 医薬品工学科／講師 山本 浩司

有機合成を駆使して芳香族化合物の機能開拓に取り組んでおり、蛍光分子や分子認識を研究しています。研究教育活動を通じて、人材育成および地域に貢献できるように精進します。どうぞよろしくお願いいたします。



看護学部 看護学科／講師 近藤 考朗

住み慣れた地域で、その人らしく暮らせる支援を教育・研究で探究してまいります。お祭りが大好きなので、地域の皆さまと交流しながら看護の魅力を発信したいです。



看護学部 看護学科／助教 宮崎 由美子

基礎看護学講座の助教として着任いたしました。学生さんの実践力や創造力の向上につながる看護基礎教育・研究に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



看護学部 看護学科／助教 宇於崎 晴子

基礎看護学講座の助教として着任いたしました。臨床経験を活かしながら、学生に看護の魅力を伝え、教育と臨床を結び存在となれるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



卓球サークル



皆さんこんにちは!卓球サークルです。

卓球サークルは2025年度に設立されたばかりのサークルで、初心者から経験者まで様々な人が

楽しく卓球をしています。

活動内容は試合や練習、単純にラリーを楽しむなど、中学校や高校での部活動とは異なり、かなり自由度が高く、各自がやりたいことを全力で楽しんでいます。また、今年度は全国国公立大学卓球大会への出場も予定しており、競技力向上を目指して練習に励むメンバーもいます。さらに、様々な学科や学年の学生が所属しており、学年や学科の垣根を越えて交流できることもサークルの魅力の一つです。初心者から大会出場を目指す経験者まで、それぞれの目標に合わせて活動しています。

最後に、卓球サークルは活動時間中であればいつでも見学・体験参加することができます。卓球が好きな方、卓球の実力を伸ばしたい方はぜひ気軽にお越しください!皆さんの参加をお待ちしています。

Instagram: tpu.table_tennis
卓球サークル 代表 2年 曽根 悠也

Schedule スケジュール【令和8年度】

July
7月

射水キャンパス

- 7月8日(水)、7月10日(金)、8月12日(水)、8月28日(金) 高校生向け科学技術体験講座
- 7月27日(月)～8月13日(水) 授業又は試験又は補講
- 7月19日(水)、8月7日(金) 工学部・情報工学部オープンキャンパス
- 8月1日(土) ダ・ヴィンチ祭
- 8月17日(月)～9月4日(金) 集中講義
- 8月18日(火)、19日(水) 大学院工学研究科・情報工学研究科入学者選抜
- 8月29日(土) キャリア支援(就職・進学)セミナー

富山キャンパス

- 7月14日(水) 大学院看護学研究科・看護学専攻科入学者(学内)選抜
- 7月27日(月)～8月13日(水) 授業又は試験又は補講
- 7月19日(水)、8月17日(金) 看護学部オープンキャンパス
- 8月21日(日) 看護学専攻科入学者選抜

September
9月

- 中旬～11月下旬 北陸三県大学学生交歓芸術祭
- 9～12月予定 社会人向けセミナーキャリアアップ支援講座

富山キャンパス

- 16日(水) キャリア支援(就職・進学)セミナー
- 24日(火)～30日(月) 集中講義(看護ケアとユマニチュードI・II・III・IV)
- 18日(金) 大学院看護学研究科入学者選抜

October
10月

- 1日(木) 後期授業開始
- 17日(土)、18日(日) 大学祭

射水キャンパス

- 1日(木) 第2回進路ガイダンス
- 22日(土) 第3回進路ガイダンス

November
11月

- 20日(金) 学校推薦型選抜

射水キャンパス

- 環境講演会(開催日未定)
- 5日(木) SPI対策講習

富山キャンパス

- 11/14(土)、11/28(土)、12/5(土) 公開講座

※令和8年6月1日現在の予定であり、今後予定が変更になる可能性があります。最新の情報は大学HPをご覧ください。

編集後記

近年、生成AIをはじめとする情報技術の発展により、社会や仕事、学びの在り方が大きく変化しています。本学でも、2024年に開設されたデータサイエンス学科をはじめ、全学的にデータを活用して医療、交通、教育、地域課題などに取り組む研究が進められており、2026年4月には情報工学研究棟も運用を開始しました。新しい施設では、学生や教員が分野を越えて交流し、AIやデータサイエンス

を活用した研究・教育活動がさらに活発になっています。

また、本号では研究紹介だけでなく、夏のオープンキャンパス、ダ・ヴィンチ祭、キャリア支援セミナーなど、多くの方に富山県立大学を知っていただくための取り組みも紹介しています。実際にキャンパスを訪れ、学生や教員と交流していただくことで、研究内容だけでは伝わりにくい大学の雰囲気や学びの魅力を感じてい

ただけるのではないのでしょうか。

技術の進歩は今後も続いていくことでしょう。本学も教育・研究活動だけでなく、学生募集や広報活動のあり方について常に新しい可能性を模索しています。情報を伝える方法はもちろん、本誌をはじめとする大学の広報活動も、時代とともに少しずつ形を変えていくのかもしれない。

(広報委員長 本吉 達郎)

